

■定格

| 型番 | 定格電圧 | 入力電流 | 消費電力 | 使用ランプ | 器具長さ |
|------------------------------------|--------|-------|-------|-------|---------|
| AD54715・AD54731 AD54747・AD54783 | AC100V | 0.27A | 26.2W | LED | 1500タイプ |
| AD54716・AD54732 AD54748・AD54784 | | 0.29A | 21.4W | | 1200タイプ |
| AD54717・AD54733 AD54749・AD54785 | | 0.17A | 16.6W | | 900タイプ |
| AD54718・AD54734 AD54750・AD54786 | | 0.12A | 11.8W | | 600タイプ |

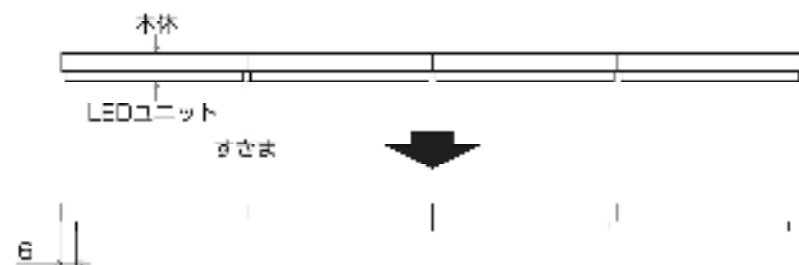
■連結について

- 連結の際にLEDユニット間にすきまがでるため、LEDユニットを連結した本体の中央合わせにしてください。
- 連結台数が増えると両端のすきまが大きくなります。
- 器具連結可能台数は、7台です。

※N=連結台数

灯具を中央合わせした際の片側のすきま
片側のすきま = 1.5N(mm)

例<連結台数=4台>
片側のすきま = 1.5 × 4台 = 6(mm)



■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

やわらかい天井に取付ける場合は取付金具と天井の間に補強材を入れる。

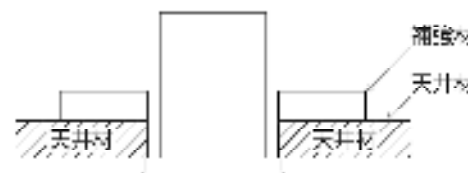
△警告 石膏ボード単体での取付けはできません。石膏ボードに取付ける場合は補強材を入れてください。器具の落下によるけがの原因になります。

△注意 平らな天井に器具を取付けてください。天井に反りやたわみがある場合、器具と天井(連結施工時には器具間)に隙間が発生するおそれがあります。

2 天井に埋込穴をあける

<単体>

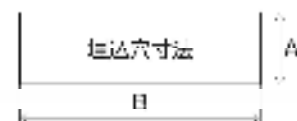
| 器具長さ | 埋込穴寸法(A×B) |
|---------|---|
| 1500タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × 1516 ± 2mm |
| 1200タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × 1216 ± 2mm |
| 900タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × 916 ± 2mm |
| 600タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × 616 ± 2mm |



<連結>

※600タイプは端取付専用のため2台を超える連結取付けはできません。

| 器具長さ | 埋込穴寸法(A×B) |
|---------|---|
| 1500タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × (1505×N+8) ± 2mm |
| 1200タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × (1205×N+8) ± 2mm |
| 900タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × (905×N+8) ± 2mm |
| 600タイプ | 40 ⁺⁰ / _{-0.5} × (605×N+8) ± 2mm |



天井材厚(補強材含む)
8~25mm

※N=連結台数

※上表B寸法は、各器具長さタイプだけを連結する場合の計算式です。

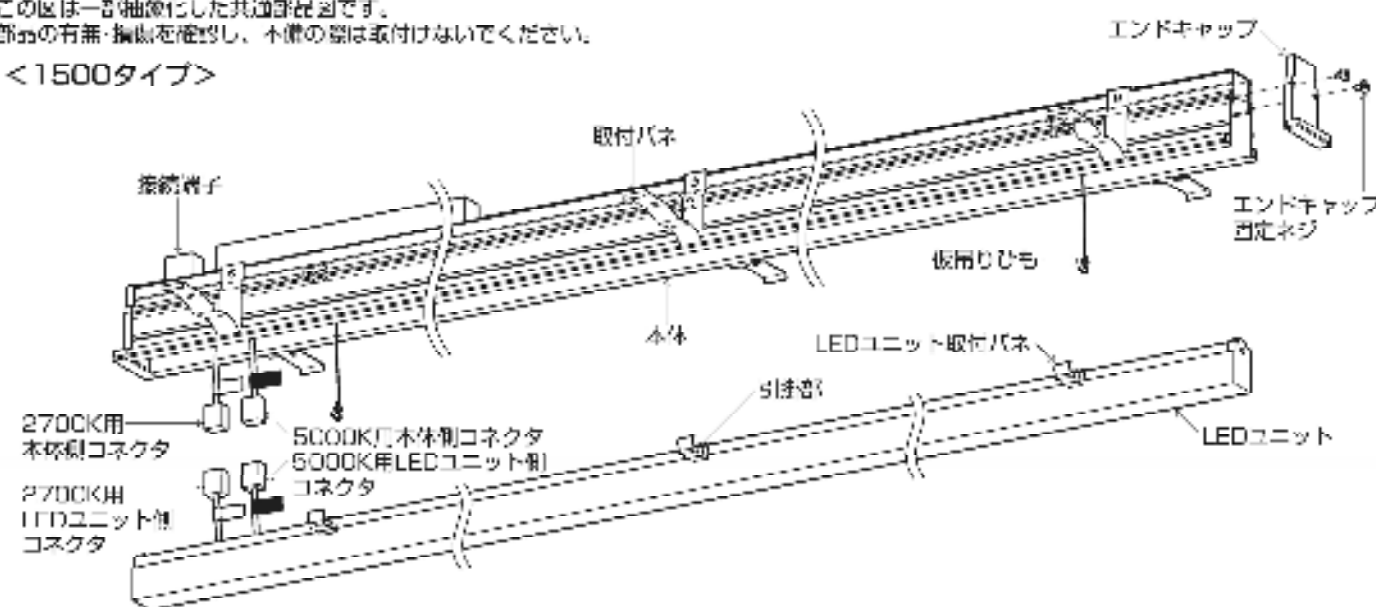
3 器具の取付けは2人で作業する (1500タイプのみ)

器具の落下によるけがの原因になります。

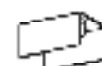
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の恐れがあります。

※この図は一部抽象化した共通部分です。
※部品の有無・編成を確認し、本図の部は取付けないでください。

<1500タイプ>



<付属部品>



連結金具・・・1個



気密シール・・・2枚



連結金具固定ネジ・・・2本

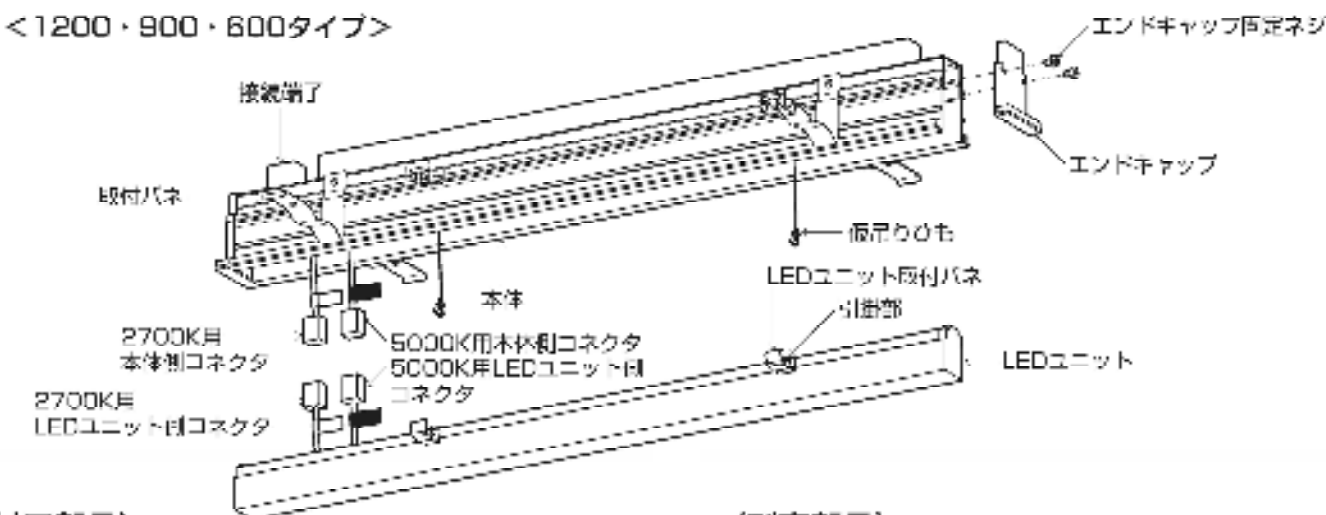
<別売部品>

AE92398

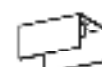


メンテナンス工具

<1200・900・600タイプ>



<付属部品>



連結金具・・・1個



気密シール・・・2枚



連結金具固定ネジ・・・2本

<別売部品>

AE92398

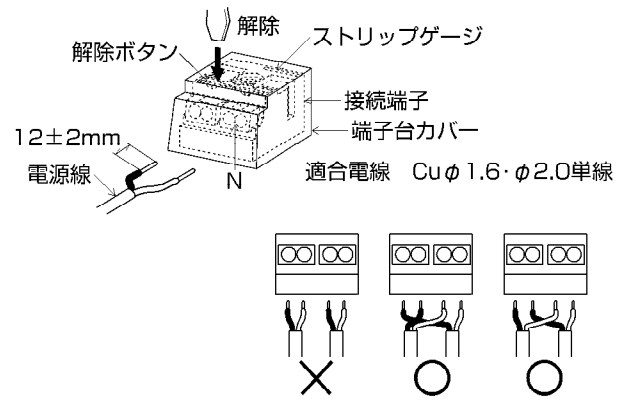


メンテナンス工具

1 電源線を接続する

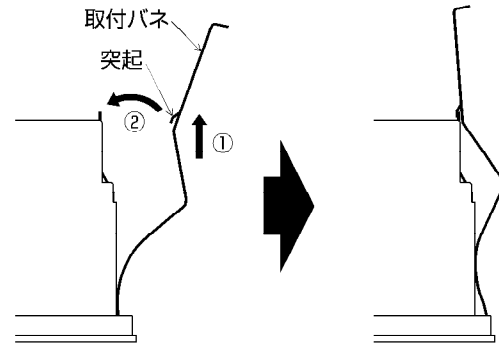
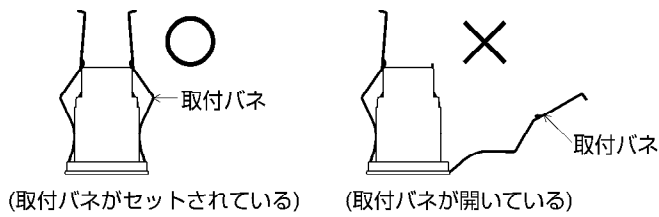
右図のように電源線の被覆をむき、端子台カバーの上から電源線を接続端子に確実に差し込む。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量6A)は必ず時は解除ボタンを押しながら電源線を抜く。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
端子台カバーを外さずに電源線を接続してください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



2 取付バネをセットする

取付バネをセットする。

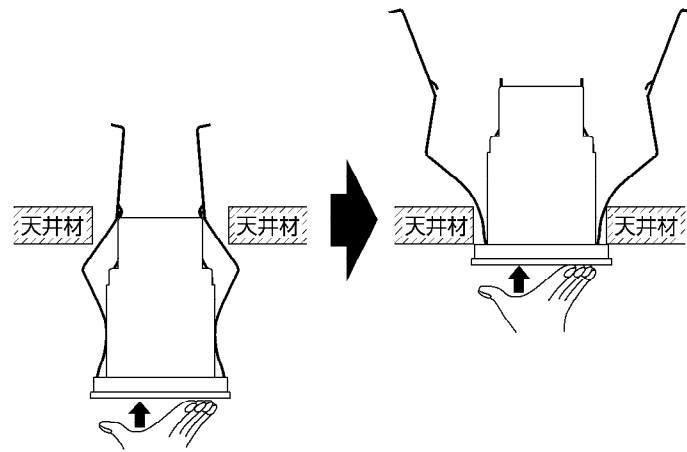


3 本体を取付ける

本体を天井穴に入れ、水平に押し上げる。

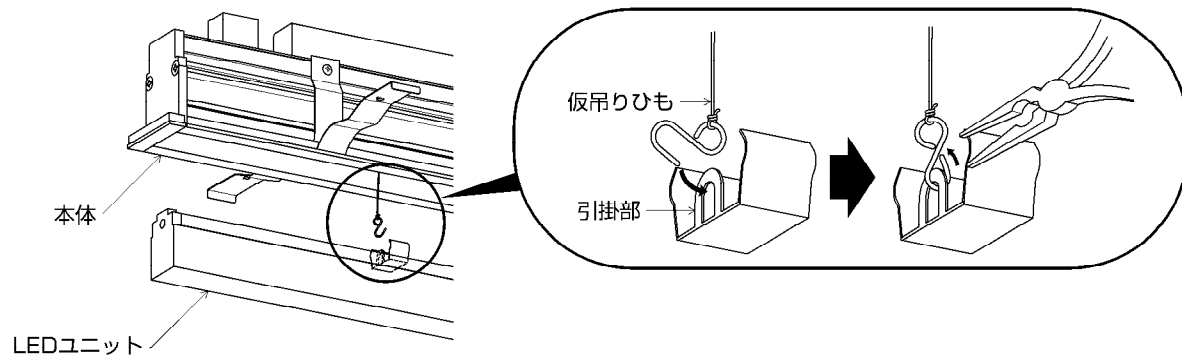
※押し上げることで取付バネが開き、本体は固定されます。

△警告 本体が確実に取付いたことを確認してください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



4 LEDユニットを仮吊りする

本体の仮吊りひもをLEDユニットの引掛部に引っ掛け、工具などでかしめる。



5 コネクタを接続する

本体側コネクタをLEDユニット側コネクタに確実に差し込む。
はずす時はツマミを押しながら抜く。

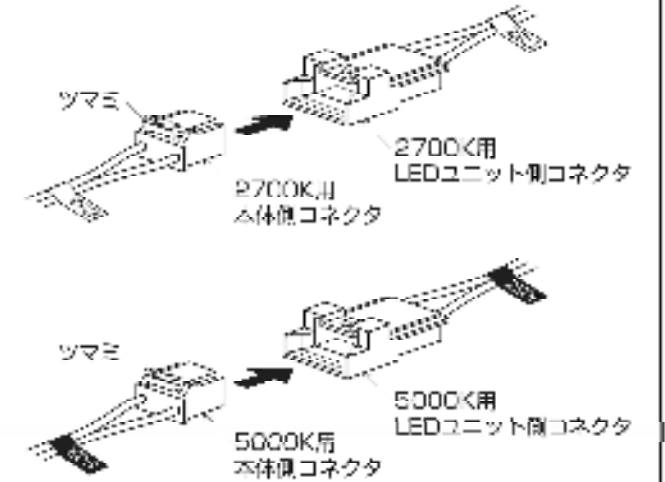
※2700K用コネクタは2700K用コネクタ同士を
5000K用コネクタは5000K用コネクタ同士を
必ず接続してください。

※色別ラベル内容にご注意ください。

色別ラベル表記: **2700K** **5000K**

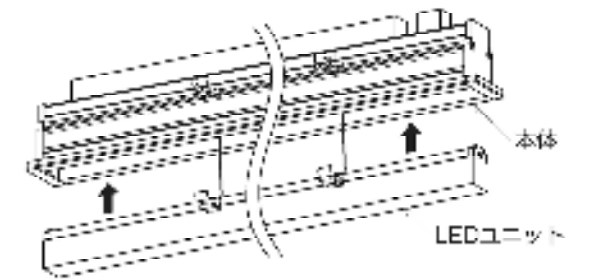
△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。

△警告 取付けの際は必ず電源を切ってください。
故障の原因になります。



6 LEDユニットを取付ける

ユニットを本体に押し付ける。



7 点灯の確認を行なう

■施工手順(連結取付の場合) △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

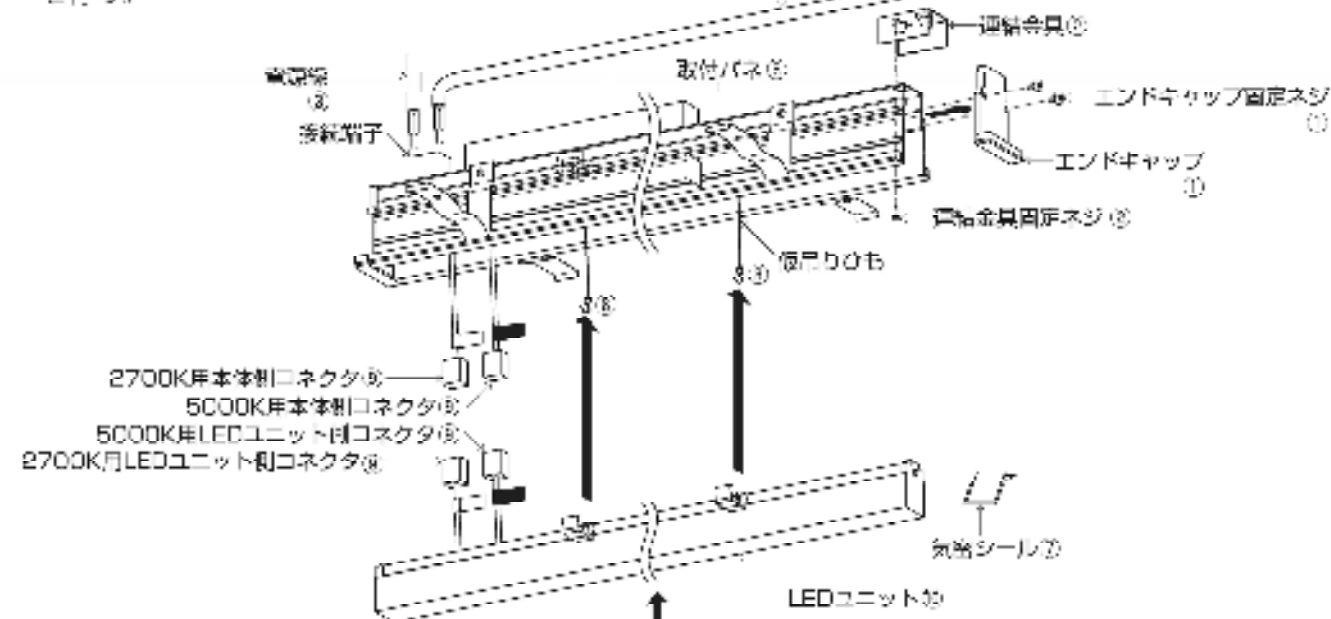
△注意 本体は必ず一台ずつ天井に取り付けてください。本体を密着押付した状態で施工すると器具の振動や落下によるけがの原因になります。

始端用 中間用 中間用 終端用

<始端用>

■取付手順①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩

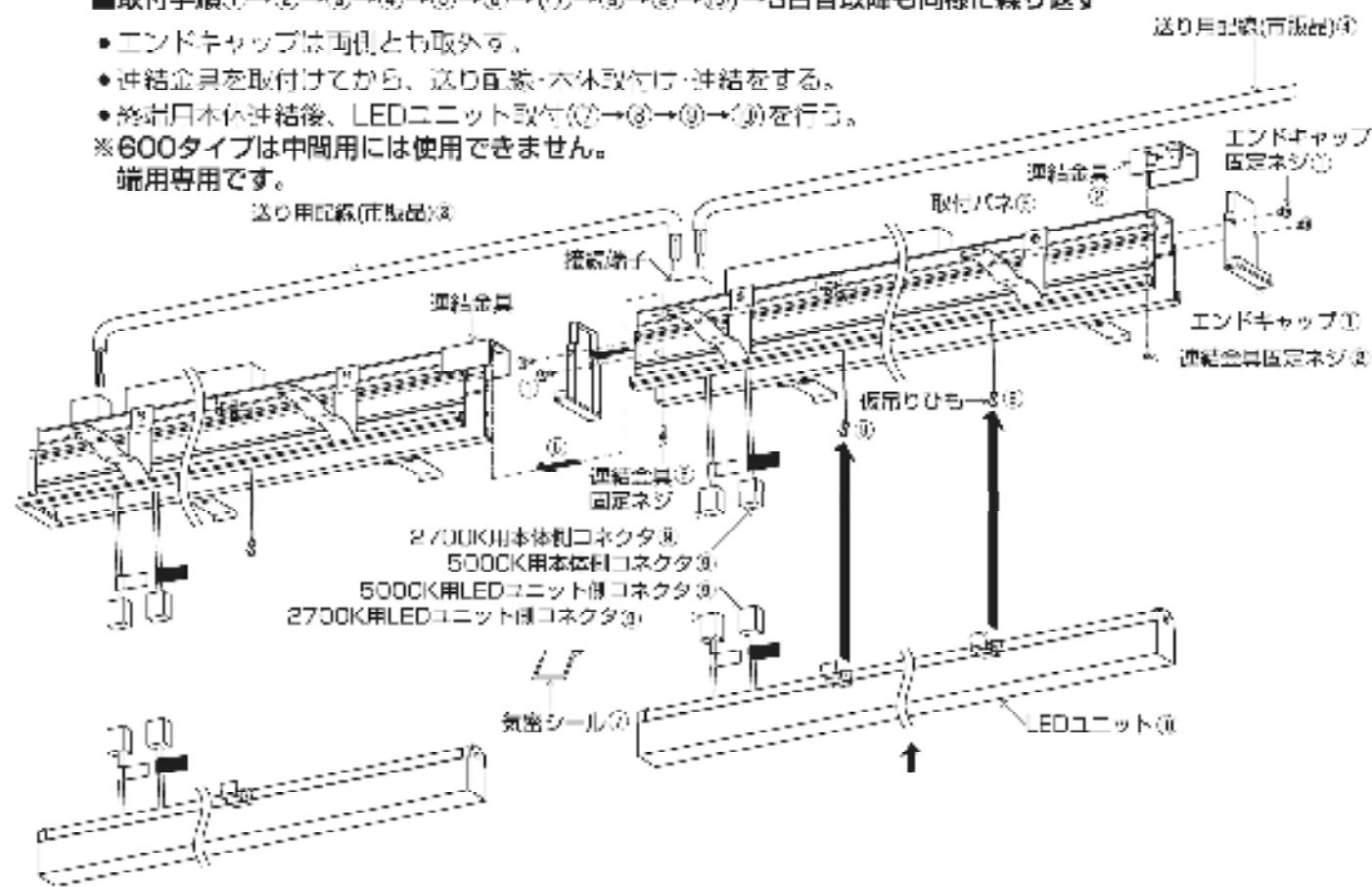
- エンドキャップは連結側だけ取外す。
- 連結金具を取付けてから、電源接続・送り配線・本体取付けをする。
- 終端用本体連結後、LEDユニット取付(⑦→⑧→⑨→⑩) 送り用配線(市販品)④を行う。



<中間用>

■取付手順①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→3台目以降も同様に繰り返す

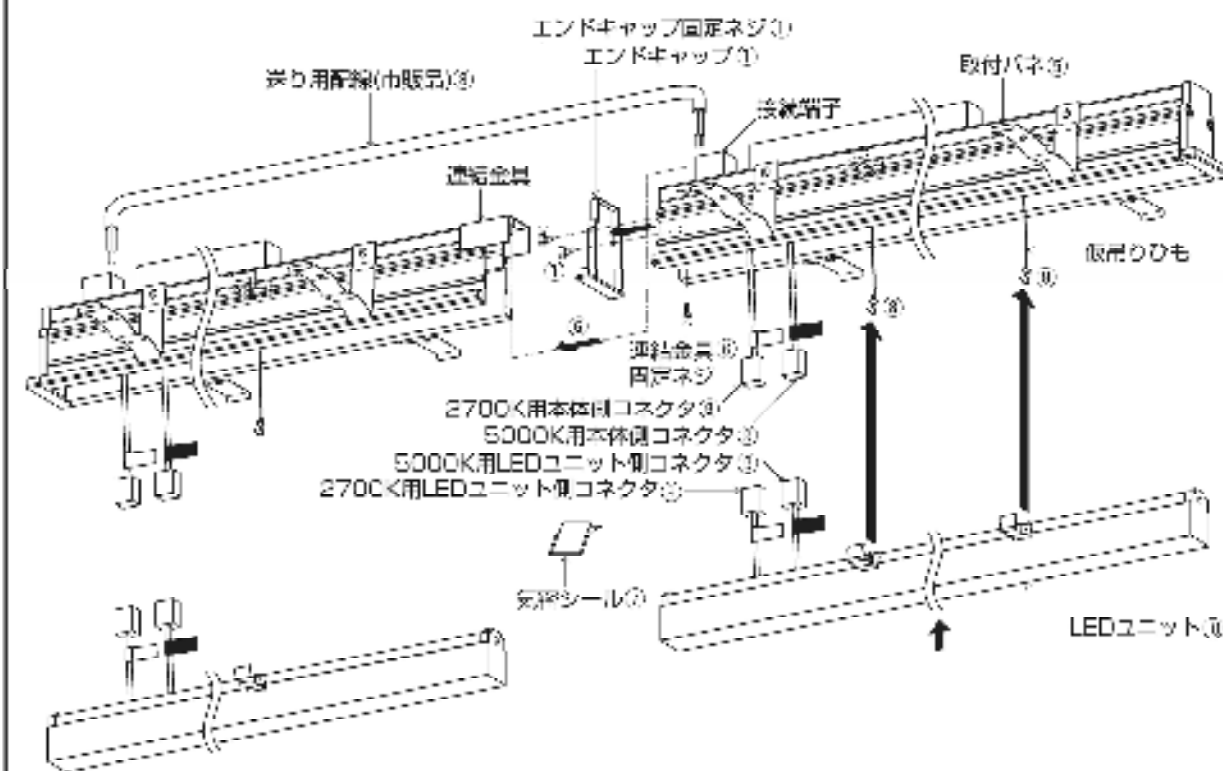
- エンドキャップは両側とも取外す。
 - 連結金具を取付けてから、送り配線・本体取付け・連結をする。
 - 終端用本体連結後、LEDユニット取付(⑦→⑧→⑨→⑩)を行う。
- ※600タイプは中間用には使用できません。
端用専用です。



<終端用>

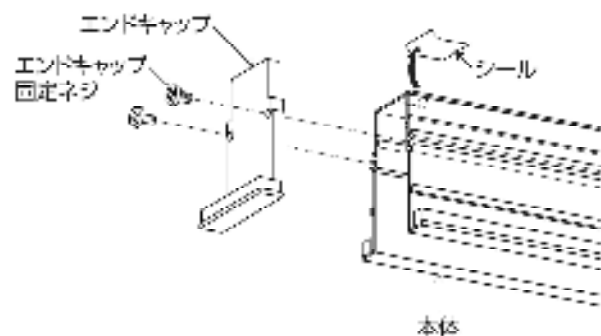
■取付手順①→③→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩

- エンドキャップは両側だけ取外す。
- 終端用本体連結後、LEDユニット取付(⑦→⑧→⑨→⑩)を行う。

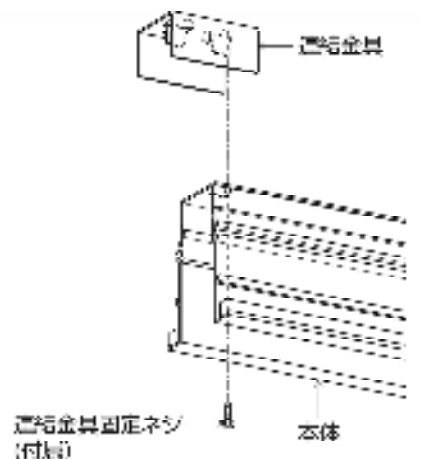


■取付手順

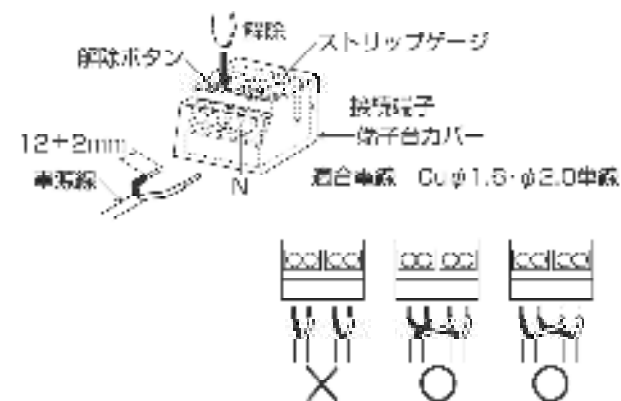
- ①エンドキャップを取外す。
エンドキャップ固定ネジをゆるめて取外す。
本体上面のシールをはがす。



- ②連結金具を取付ける
連結金具固定ネジ(付属)を取付ける。



- ③電源を接続する
右図のように電源線の板着をむき、端子台カバーの上から電源線を接続端子に確実に差し込む。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り線径φ3A) はずす時は解除ボタンを押しながら電源線を抜く。



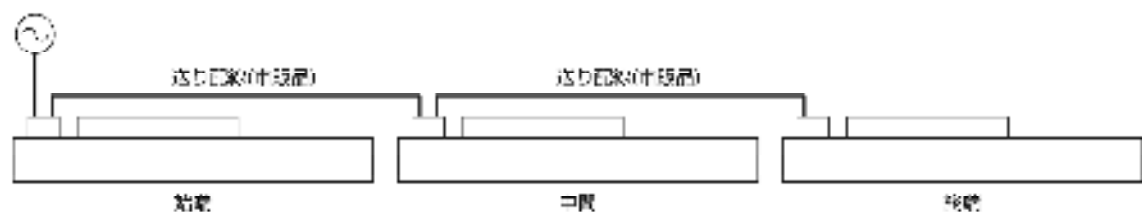
- △警告 電源の接続を確実に行ってください。
端子台カバーを外さずに電源線を接続してください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、過電圧オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

- ④送り配線する
接続端子に専用送り線(市販品)の一方を接続し、本体の上側を迂回させて、もう一方を連結する。本体側の接続端子に送る。(専用送り線の推奨長さは右表を参照してください。)

■推奨連結用送り線長

| | |
|---------|----------|
| 1500タイプ | 1700mm±2 |
| 1200タイプ | 1400mm±2 |
| 900タイプ | 1100mm±2 |
| 600タイプ | 800mm±2 |

- ※器具の取付けには方向性があります。接続端子と逆側に連結器具を設置し、接続端子の向きを合わせてください。

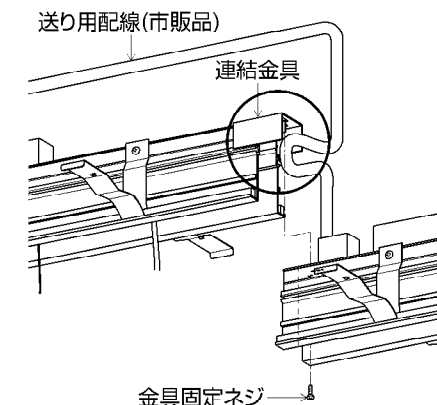


- ⑤本体を取付ける
■施工手順(単体取付の場合) 2・3 を参考に取付ける。

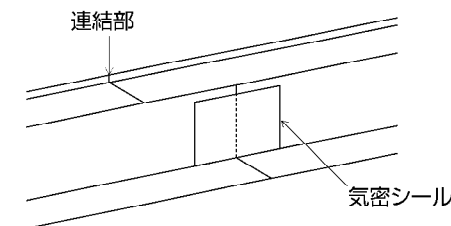
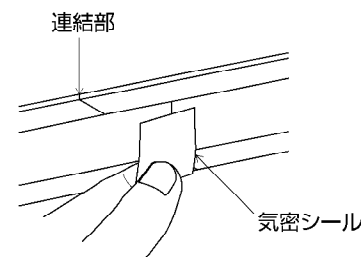
- ⑥連結する
中間用の場合は②の手順で連結金具を先に取付ける。
③④を参考に電源接続・送り配線し、埋め込んだ本体の連結金具に合わせて、⑤を参考に本体を取付け、金具固定ネジで取付ける。

※連結後に本体がずれている場合は金具固定ネジをゆるめて微調整する。

※器具の連結時、送り配線を連結金具ではさみ込まないように注意してください。



- ⑦気密シールを貼る
連結部の内側に付属の気密シールを貼り付ける。



- ⑧LEDユニットを仮吊りする
■施工手順(単体取付の場合) 4 を参考に取付ける。

- ⑨コネクタを接続する
■施工手順(単体取付の場合) 5 を参考に取付ける。

- ⑩LEDユニットを取付ける
■施工手順(単体取付の場合) 6 を参考に取付ける。

! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。
- ライトコントローラ(別売)を使用時の調光時、および器具取付場所により、器具からのうなりが聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 必ず当社指定のライトコントローラ・調光器(別売)をご使用ください。ブラッキ・誤作動の原因になります。

■LEDユニットについて

- 光束維持時間は40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

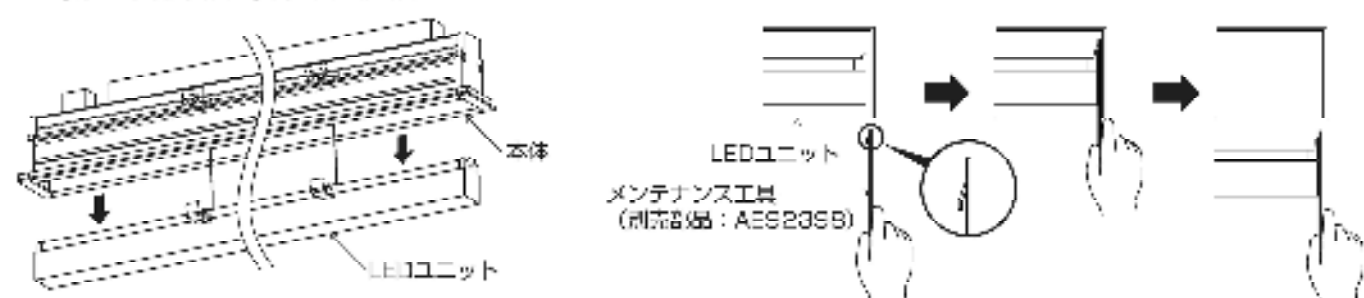
■LEDユニットの取外し方

△注意 LEDユニットの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 電源を切る

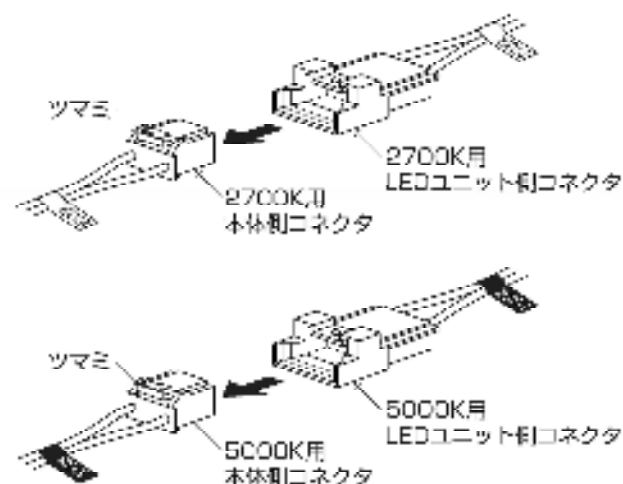
2 LEDユニットを取外す

メンテナンス工具を使用し、LEDユニットを下に引っ張って取外し、仮取りにする。



3 コネクタを取外す

つまみを押しながら、LEDユニット側コネクタから、本体側コネクタを抜く。



4 LEDユニットを取付ける

■施工手順(単体取付の場合)5・6を参考にLEDユニットを取付ける。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために8ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か濡れた中で洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものでの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、濡れた中で洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。